

# 2026年度 第73回 東海学生サッカートーナメント 開催要項

## 第1条〔大会正式名称〕

2026年度 第73回 東海学生サッカートーナメント

## 第2条〔主催及び主管団体〕

- (1) 主催団体:一般社団法人東海サッカー協会
- (2) 主管団体:東海学生サッカー連盟、愛知県サッカー協会、岐阜県サッカー協会、静岡県サッカー協会、三重県サッカー協会

## 第3条〔日 程〕

2026年5月23日(土)～2026年6月27日(土)

## 第4条〔会 場〕

東海地区の公共施設および各大学のグラウンド

## 第5条〔組合せ〕

組み合わせは「2025年度第72回東海学生サッカーリーグ戦」の順位によって決定する。またシード権については「2025年度第72回東海学生サッカートーナメント」ベスト4のチームが得る。

## 第6条〔順位決定〕

トーナメント方式により優勝・準優勝・第3位を決定する。

## 第7条〔大会方式〕

優勝・準優勝・第3位チームは総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントの出場権を得る。

## 第8条〔出場資格〕

- ・東海学生サッカー連盟、愛知県サッカー協会、岐阜県サッカー協会、静岡県サッカー協会、三重県サッカー協会に所属するチーム。なお、常葉大学、常葉大学静岡キャンパスは常葉大学の最上位チームのみが出場する。(平成24年1月5日の全日本理事会資料6から)
- ・監督がやむを得ない事情によりベンチ入りできない場合は、代理者を置くことができる。その際、事前に本連盟へ理由書を提出し、承認を得るものとする(ただし、緊急を要する場合はこの限りではない)。
- ・代理者はJFA公認C級コーチライセンス以上の保持者であることが望ましいが、未保持者の充当も妨げない。ただし、原則として学部生および大学院生以外の者とする。

## 第9条〔ユニフォーム〕

- (1) 原則「JFAユニフォーム規程」に従うものとする。
- (2) 前項に記載されていない詳細に関しては、東海学連への申請が必要。
- (3) ユニフォームには、メンバー提出用紙に記載された選手番号が明確に表示されていなければならない。
- (4) チームのキャプテンは、キャプテンであることを明確に表示するアームバンドを着用しなければならない。
- (5) 固定番号としない。
- (6) 東海学連に承認されたチーム統一のユニフォームを使用すること。
- (7) フィールドプレイヤー・ゴールキーパー用にそれぞれ2種類の異なるカラーで登録すること。

## 第10条〔試合方式〕

- ・試合の競技規則は当該年度（公財）日本サッカー協会の競技規則による。
- ・選手交代は、各チーム競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から5名まで認められ、延長戦での追加は行わない。なお交代の回数に制限は設けない。
- ・試合時間は90分（45-15-45）とする。勝敗が決しない場合は20分間（10-10）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により決定する。
- ・試合中、主審より退場を命じられた選手は、本大会の次の1試合に出場することができない。また、その後の処置については規律委員会において決定する。
- ・各1試合を通じて、主審より警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。また、本大会において累積警告が規定回数(2回)となった選手は、次の1試合に出場できない。
- ・なお本大会において未消化となった出場停止試合は直近の公式戦において消化するものとする。※  
※直近の公式戦とは、上位大会(総理大臣杯)や第64回東海学生サッカーリーグ戦等を指す。

## 第11条〔表彰〕

本大会における優勝・準優勝・第3位のチームは、表彰を受ける。

- ・チーム表彰
- 1 優勝チームには、表彰状・カップ・トロフィーが贈られる。
  - 2 第2位チーム及び第3位チームには、表彰状・トロフィーが贈られる。

## 第12条〔その他〕

### 第12条〔その他〕

- ・飲水タイムは「WBGT=28度以上(天然芝)」「WBGT=25度以上(人工芝)」を基準とし実施する。
- ・熱中症対策における「飲水タイム」か「Cooling Break」のどちらを実施するかについては、その時の気象状況をもとに会場運営責任者および審判員、両チームのチーム責任者により協議し決定することとする。
- ・WBGT値(人工芝28度、天然芝31度)、雷雨やその他災害により当連盟が定めた今大会の日程において試合を実施する事が困難となった場合については下記の通り定めることとする。

### 1. 試合開始前

- (1) 試合開始時刻を遅らせ出来る限り試合を実施する。（会場使用時間や第2試合試実施に影響を及ぼさないこと）
- (2) 試合実施が困難な場合は次日程に影響が出ないよう延期を検討する。
- (3) (1)(2)の対応が不可能な場合は抽選※により勝利チームを決定する。

### 2. 試合開始後

- (1) 試合中断時点からの継続試合を実施する。
- (2) (1)が次日程への影響等により実施不可となった場合は中断時点の得点を反映し勝利チームを決定する。なお得点が同点の場合は抽選※により勝利チームを決定する。

※会場に当該試合担当審判員がいる場合は運営責任者、両チーム責任者立ち合いのもと審判員のコイントスによって勝利チームを決定する。その他の場合については常任理事会の審議のもと抽選方法を決定し抽選の上勝利チームを決定する。

- ・その他試合実施における規定については「2026年度第65回東海学生サッカーリーグ戦 試合実施要項」を参照することとする。
- ・本大会にエントリー後の棄権は、一切認めない。止むを得ぬ事情で参加不可能になった場合は、直ちに本連盟及び相手チームに通知し、本連盟に対し改めて文書にて理由書を提出する。本連盟は、理由書に基づき審議の上処置するが、次年度の東海学生サ

サッカートーナメント(総理大臣杯予選)に出場することはできない。

〔連絡先〕

東海学生サッカー連盟 広報部

〒468-0011 愛知県名古屋市天白区平針 2-1801 シャトレ杉浦 20C

E-Mail [jufatokai.pr@gmail.com](mailto:jufatokai.pr@gmail.com)